



新年明けましておめでとうございます。

昨年中は公私共に大変お世話になりました。長引く景気の低迷、住専問題をはじめ、沖縄米軍基地問題、O-157問題、更に厚生省の不祥事や新制度による初めての衆議院総選挙など、時代の節目を思わせる多くの出来事がありました。

その様な中、私達の鹿島地域では2002年ワールドカップサッカー大会開催が決定されたり青年会議所のメンバーによる合併のシンポジウムが開催されるなど、新しい時代に向けての方向が示されたと思います。

21世紀を目前に控え茨城県としても取り組んで行かなければならない課題が山積されております。県議会議員として二期目の新り返しを迎え、郷土茨城そして地元鹿島地域の限りない発展のために、尚一層の努力をして参る所存でございますので、更なる、ご支援・ご指導のほどお願い申し上げます、新年の挨拶と致します。

茨城県議会議員

後援会 会報・NO.6

西条昌良

1997

News

西条昌良議員とともに、目指す郷土発展



茨城県知事
橋本 昌

新年あけましておめでとうございます。皆様には、すがすがしい新春をお迎えることお慶び申し上げます。

西条先生には、茨城県議会議員としての精力的な活動のほか、ケアハウス「マリンピア銚子」を開設されるなど、幅広い分野において活躍されており、ここに敬意を表しますと共に、県政に対する多大なご貢献に対し厚く感謝申し上げます。

私は本年も、この郷土茨城の限りない発展の可能性を現実のものとしてまいるため、県民の皆様と手を携えて「新しいばらきつくり」に全力で取り組んでまいります。

特に、「生活者の視点」を重視し、県民生活に密接に関連する福祉・保健・医療の充実や生活環境施設の整備、教育・文化の振興などを推進してまいります。また、高速道路や港湾といった産業と県土の発展を支える基盤整備にも力を注ぎ、県民の皆さん誰もが、ゆとりやうるおいといったものを実感することができ魅力ある地域社会の実現を目指してまいります。皆様方のお一層のご理解とご支援を心からお願ひ申し上げます。



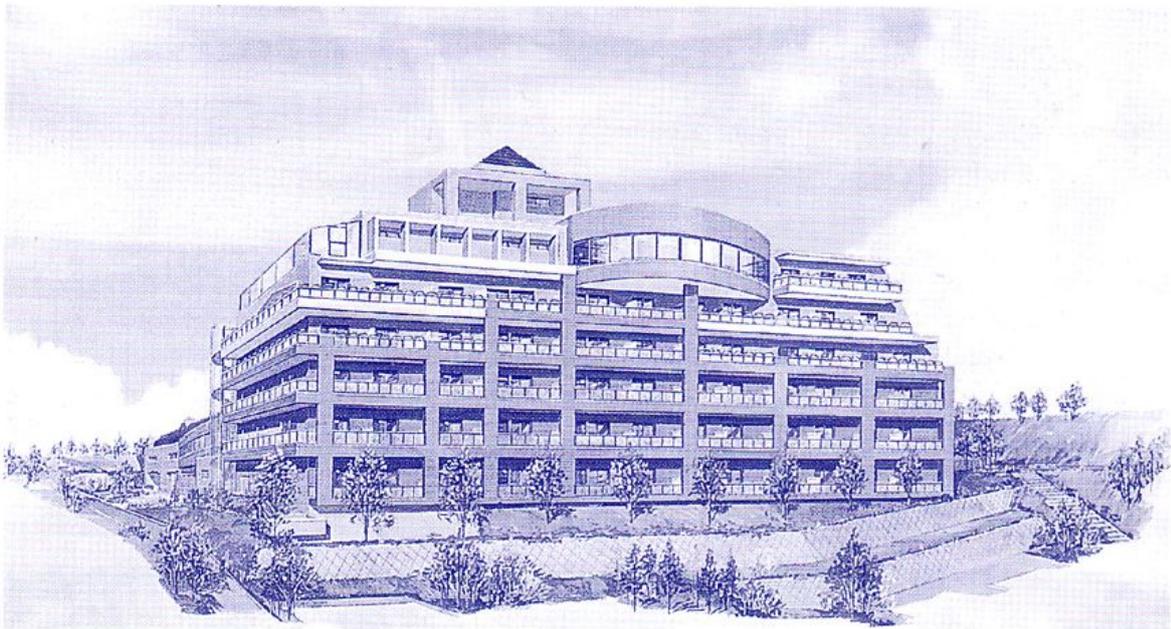
茨城県議会議員
松浦 英一

新年あけましておめでとうございます。鹿島地域の皆様方におかれましては、日頃から県政に対する温かい御理解と絶大なる御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

西条議員は、地元鹿島郡の皆様方の力強い御支援のもと、30代の若さで県議会議員となられ、以来、二期目を迎え、現在、県議会においては、農林水産委員会副委員長として御活躍頂く一方、自民党茨城県連では青年局長を務められるなど、その政治手腕を遺憾なく発揮され、郷土茨城の発展のために積極的に活動なされておられることといたします。

どうか西条議員には、今後とも御自愛いただきまして、その若さ溢れる行動力と熱烈な使命感をもって、精力的に新しい時代の茨城県政を推進していただきますよう、お願いする次第であります。

平成9年の輝かしい新春を迎えるにあたり、皆様方のお一層の御支援をお願い申し上げますと共に、西条議員の益々の御活躍と皆様方の御健勝、御多幸を御祈念申し上げます。



社会福祉法人「マリンピア銚子」理事長に就任！

雄大な太平洋を一望する銚子市外川町の景勝地に、軽費老人ホーム・ケアハウス「マリンピア銚子」が誕生、理事長に西条昌良県議が就任いたしました。

高齢者の方々に、安心して暮らしていただきたい！そんな願いを込めて建設されたのがこの「マリンピア銚子」で、最上階には天然温泉を利用した展望浴場も設置。ゆとりと潤いのある生活への配慮が随所になされ、「高齢者福祉に対するニーズがますます高質化・多様化する中で、入居される方々が幸せな日々を過ごせるよう全力を尽くしたい」と西条昌良理事長も張り切っています。

平成八年度第二回県議会一般質問より(抜粋)



初当選以来、ほとぼしる情熱と若さを傾け、県議会で毎年、一般質問を行ってきた西条昌良県議は、平成八年度第二回定例県議会一般質問に登壇。西条県議がこれまで一貫して提唱してきた利根リバーサイド道路の必要性、国道一二四号波崎区間の四車線化などについて県の考えをただし、鹿島の未来、そして茨城の明日を熱く熱く語った。

潮来ICから 鹿嶋市中央への延伸

Q 西条県議 鹿島臨海工業地帯や鹿嶋市とのアクセスを考えると、どうしても東関東と鹿島地区を直結する道路と

して、潮来インターから鹿嶋市の中央への延伸を具体化する必要がある。

A 山名土木部長 潮来インターと鹿嶋市街地の連絡道路の必要性は充分認識している。国道五十一号の新神宮橋の整備と合わせ、潮来インターにつながる県道潮来佐原線の四車線拡幅工事に着手している。将来的には交通量の推移や沿線の土地利用などの動向を見ながら新たな対策についても検討していきたい。

利根リバーサイド道路

Q 西条県議 スーパー堤防を利用し、県土六十分構想実現の一環として、波崎町から東関東自動車道の水郷潮来、首都圏中央連絡自動車道の東インターチェンジに至るリバーサイド道路の新設をあらためて提案したい。

更に鹿島シーサイド道路の建設と息栖大橋と利根川河口堰との間の利根川・常陸利根川をまたぐ新しい橋の建設が必要。

A 山名土木部長 利根リバーサイド道路と鹿島灘シーサイド道路、息栖大橋と利根川河口堰間の新しい橋については昨年策定された県の長期総合計画のランドデザインに位置

づけがされた。今後の沿線の土地利用、交通事情などの道路整備に向けた条件を整えば具体的な検討を行っていきたい。

一二四号波崎町 区間の四車線化

Q 西条県議 道路整備の促進だが、通勤地獄となつている鹿嶋市明石の抜本的な渋滞解消をはかるため、県道鹿島港線の整備と国道一二四号の波崎区間の四車線化、深芝浜波崎線の早期完成、交通事故多発地区の道路幅の拡幅と車線の増加に積極的に対処していただきたい。

A 山名土木部長 県道鹿島港線の整備のうち鹿島港から平井中学校付近までの約五キロは整備が済み、二キロの区間については用地取得がなされ、残り二キロ区間については用地取得に努力していきたい。

国道一二四号の四車線化は通称ベルコン通りから(仮称)新銚子大橋付近までの十三キロについて平成五年度から拡幅工事に着手している。このうち波崎町区間約九キロについては銚子新大橋の完成までには整備を完了するようつめていきたい。

国道一二四号のセンター

ビルから神栖町へ向かう区間の交通事故多発箇所事故原因・対策については、地元関係者・機関と十分協議していきたい。

国際インフォメーション センター

Q 西条県議 私は去る四月二十八日、橋本知事と共に、ブラジル茨城県人会創立三十五周年記念式典へ参加し、関係者の皆さんと親しく懇談した。移民から百年近く経過した日系ブラジル人の大半は三世(四世となり、日本に帰国しても、身を寄せる場・心のより処がないと憂いていた。

そこで、中南米諸国の在外邦人が一時帰国した際の受入れの場、これら諸国との友好の絆ともなる「国際インフォメーションセンター」を成田空港からも近い鹿島に実現を図ってはどうか。

A 橋本知事 県としては、南米県人子弟留学生受け入れ事業などさまざまな支援を行い、日本とブラジルの若い世代間の交流を図りたいとするブラジル県人会の要望を受け二世・三世などの受け入れと県内の若い方々の派遣を行う「茨城ブラジルふるさとリーダー交流事業」を創設した。国際インフォメーションセンターについては現在、茨城県国際交流協会でその機能の一

部を担っているが、今後その充実を図り、移民や日系の方々の情報交換や交流を行う中で、それらの方々の意見も踏まえ対処していきたい。

学校開放による 地域との連携

Q 西条県議 児童・生徒が毎週二日休みとなることを間近にひかえ、他県ではすでに空き教室を高齢者用の社会福祉施設へ活用し、子供とお年寄りの交流などが行われている。地域社会の教育環境を整えるため、学校施設の開放や指導者の養成についてどのように認識し、対処しようとしているのか。

A 斎藤教育長 県として新たに子供たちが週末に学校などの身近な施設を活用して体験活動を行う「ウィークエンド・コミュニケーション・スクール推進事業」を県内十町村で行い、学校外活動のモデル事業を実施。特に学校の図工室、家庭科室、コンピュータ室などの特別教室も利用し、体育館や運動場以外の学校施設の開放についても取り組んでいく。

子供達の学校外の活動の場の確保や活動の機会の充実、さらに指導者の養成などに努め、学校週五日制に円滑に対応できるように今後とも努力していきたい。

写真で見る議員活動

▼H.8.4.29
 ブラジル茨城県人会
 創立35周年記念祝賀会
 (ブラジル)

▼H.8.7.19
 農林水産委員会
 降ひょうによる梨の
 被害調査(下館市)

'96年をふりかえって ~主な行事の抜粋~

- 1. 17~1. 18 自由民主党大会・青年局会議(東京都)
- 2. 16 あすの鹿島を考える勉強会
- 2. 27~3. 2 第1回定例会(一般質問に登場)
- 4. 24~5. 3 ブラジル視察
 (ブラジル茨城県人会創立35周年記念式典)
- 5. 25 自由民主党茨城県連青年局大会
- 6. 1 ワールドカップ開催国決定祝賀会
- 6. 5 主要地方道 茨城・鹿島線開通式
- 6. 10~6. 20 第2回定例会
- 7. 1 第54回霞ヶ浦北浦治水利水環境促進同盟会
- 7. 9 農林水産委員会県内調査(鹿行地区)
- 8. 8 自由民主党青年局国際友好青年フォーラム
- 8. 30~9. 2 全国都道府県議会議員野球大会(広島)
- 9. 5~9. 25 第3回定例会
- 10. 21~10. 22 農林水産委員会県外調査(新潟県)
- 10. 23~10. 25 鹿島臨海工業地帯開発協議会県外調査
 (富山県・石川県)
- 10. 30~11. 12 全国議長会主催秋季欧州地方行政視察
 (スウェーデン・ハンガリー・スイス・イタリア)
- 10. 15 波崎町町政施行70周年合併40周年記念式典
- 10. 20~10. 21 予算特別委員会県外視察(大阪府・奈良県)
- 12. 4~12. 20 第4回定例会

▲H.8.5.10
 神栖青年会議所
 5月例会にて
 広域合併について語る

▲H.8.8.8
 自由民主党青年局
 国際友好青年フォーラムにて
 海外留学生とともに(鹿島港)

▲H.8.10.30~11.12
 全国議長会主催秋季欧州地方行政視察
 子供達に囲まれ満面の笑み

納涼祭 行われる



平成8年7月27日(土)波崎町押植の運動広場において、「納涼祭」が行われました。運動広場での開催は、初めてで、「モツ煮」「おでん」「焼ソバ」といった模擬店には、たくさんの人でにぎわっていました。これからもいろいろな企画を考えていきたいと思ひます。(事務局)



あ と が き

鹿島地域の輝かしい未来のために、今年も全力投球する西条昌良に対し、皆様の変わらぬご指導とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

●発行 平成9年1月12日
 西条昌良後援会
 ●事務所 波崎町8440-5
 ●TEL 0479(44)5044